YSC/PSWC 2017にて発表ご登録の皆様へ

公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団

YSC/PSWC 2017スカラーシップのご案内

拝啓、陽春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。此の度はYSC/PSWC 2017にての発表ご登録誠に有難うございました。日本からは80題近くの発表登録がなされましたが、これは我が国の研究のactivityの高さを示すものと考えております。皆様のお力添えを持ちまして、YSC/PSWC 2017も成功するものと確信致しております。

　渡航・宿泊・参加などに関わる費用につきまして、此の度、公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団様に、YSC/PSWC 2017にて発表ご登録の若手研究者の皆様（学部学生、大学院生も含む）の中より５名に対して10万円ずつのご負担をお願いできることとなりました。ご希望の方は、添付の募集要項をご覧いただき、応募様式に必要事項をご記入の上、YSC/PSWC 2017へ提出した要旨と共に、本年5月2日（火）の正午（必着）までに、suzukihi-tky@umin.ac.jpあてにメール送信をお願い致します。希望者多数の場合には、専門分野等も考慮した選考により、5名の受領者を選ばせていただきます。詳しくは募集要項をご覧ください。

　10万円の費用は、公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団様より助成金を拝受いたしました、東京大学医学部附属病院　鈴木洋史の奨学寄附金口座より、後日、受領者のご所属の研究室の研究費の口座に振り込まれます。

　なお、スカラーシップ受領者のうち2名の方々には、永井記念薬学国際交流財団年報の原稿の執筆を依頼致したく存じますので、宜しくお願い申し上げます。

　ご不明の点は、鈴木洋史（suzukihi-tky@umin.ac.jp）あてにご連絡ください。

　締切りまでの期間が短く恐縮でございますが、ご検討の程、お願い申し上げます。

敬具

公益財団法人 永井記念薬学国際交流財団

YSC/PSWC 2017スカラーシップ選考委員会

委員長　寺田弘（YSC Ambassador、新潟薬科大学）

委員　入村達郎（FIP科学部門議長、順天堂大学）

委員　鈴木洋史（PSWC 2017組織委員、東京大学）

公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団　YSC/PSWC 2017スカラーシップ　募集要項

ご提出いただく書類（下記書類をPDFとしてご送付ください）

* 応募様式
* YSC/PSWC 2017へ提出した要旨（発表タイトル、演者名も含む）

書類提出先（下記のアドレスへメールにてご送信ください）

　suzukihi-tky@umin.ac.jp（東京大学医学部附属病院　鈴木洋史）

　メール受信後、２日以内に受領のメールを差し上げます。

受領メールが届かない場合には、FAXにてご連絡ください。

（FAX連絡先 03-3816-6159）

提出期限

　2017年5月2日（火曜日）正午（日本時間、厳守でお願い致します）

応募資格

　学部学生、大学院生、および本年4月1日現在で満32歳以下の若手研究者（博士研究員、大学教員など）

その他の注意事項

* スカラーシップ（10万円）は、公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団様より助成金の支給を受けた東京大学医学部附属病院　鈴木洋史の奨学寄附金口座より、後日、受領者の所属する研究室の研究費口座に振り込まれます。希望者は応募時までに指導教員または教室責任者の許諾を得てください。
* ご応募いただいた様式および要旨は、スカラーシップ受領者を決定する目的のみに使用され、審査後は廃棄されます。
* YSC/PSWC 2017開催期間中に、受領者の写真を撮らせていただきます。写真の一部は、公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団の年報に掲載されます。なお、本件（受領者の写真撮影および年報への掲載）は、YSC/PSWC 2017事務局のご許可を得ております。
* 受領者のうち、2名の方々には、永井記念薬学国際交流財団年報の原稿のご提出をお願い致します。受領者5名の中からの2名の選出につきましては、選考委員会にご一任ください。記載要領は、本ファイルの最終ページにございます。

公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団　YSC/PSWC 2017スカラーシップ　応募様式

氏名（ふりがな）：

年齢（2017年4月1日での満年齢）：　満　　歳

所属（研究室名まで）

身分（学部学生・大学院生の場合は学年も明記）

所属研究機関の郵便番号と住所

連絡先電話番号（所属研究室等の電話番号をご記入ください）

e-mailアドレス

指導教員または教室責任者の氏名

発表様式（YSC、PSWC 2017のどちらにての発表か、

および口頭かポスターかどちらでの発表かを記載）

その他、特記事項（特記事項がある場合にはご記入ください）

指導教員または教室責任者の許可の上、上記申し込みがなされていることを明記した上で署名（自著に限る）してください。

受領者のうち、2名の方々には、永井記念薬学国際交流財団年報の原稿のご提出をお願い致します。下記は原稿記載要領になります。

THE NAGAI FOUNDATION TOKYO CONFERENCE GRANT 2017

会議の名称：日本語タイトル

英文タイトル

DTAE, VENUE(開催月日, 場所)

申請者：　氏名　(所属)

申請者顔写真　(別ファイル)

年報原稿執筆要領

1. 原稿

１）言語：日本語又は英語

２）原稿の長さなど：日本語の場合は約1,000字程度 、英語の場合は約500語とし、表、図なども適宜含めてください。

　　原稿は.docまたは.txtファイルでお送り下さい。PDFファイルは不可

　　写真印刷(モノクロ)しますので、手書きの絵等も大変結構です。

３）当財団に対する謝辞もお書き添えいただければ幸甚です。

２．写真：助成金の受領者(申請者)の顔写真と会議中の写真など2—3枚。

　 プリント版又はE-mail (JPG fileなど)に添付してお送り下さい。

３，関連する別刷り（当財団に対する謝辞等記載のもの）もお送り下さい。

４．締め切り： 事業終了後３ヶ月以内（厳守）

５. 送付先：〒113-0032　東京都文京区弥生2-4-6　学会センタービル内

　　　　　　　　公益財団法人　永井記念薬学国際交流財団　事務局

　　　　　　　　　E-mail: office@nagai-found.or.jp

(注)原稿はE-mail(office@nagai-found.or.jp)に添付してお送り下さい。

　　なお、図・表、写真は原稿とは別ファイルにしてお送り下さい。

 図・表・写真の説明は年報原稿の最後に記載して下さい

　　郵送の場合はUSBまたはCD-ROMでお送り下さい。